

CranPure F[®] クランピュアF

●クランベリーについて

クランベリーは、主にアメリカ北部の寒冷地で自生しているツツジ科の植物です。クランベリーの機能性としては、ビタミンCやポリフェノールを豊富に含み、生活習慣病を防ぐ抗酸化活性をはじめ、抗結石作用、心臓保護作用などがあります。そして、特筆すべきは、抗細菌付着・抗菌作用による膀胱炎・腎盂炎などの尿路感染症予防効果や歯周病菌の生育を阻害することによる抗う蝕・歯周病予防効果を有していることです。



●クランピュアFについて

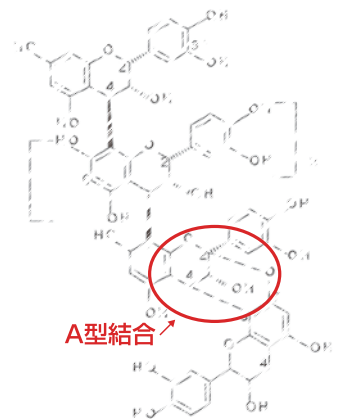
有効成分

クランピュアFは、プロアントシアニジン(PACs)を30~32%含有したクランベリーエキス末です。

クランベリーに含まれるPACsは、主にA型という構造を持ちます。このA型プロアントシアニジンが、抗細菌付着・抗菌作用を生み出します。

本原料で、尿路感染症の原因菌である大腸菌の尿路への付着阻害効果、ヒト臨床試験による尿路感染症再発予防効果、そして、歯周病菌の生育阻害作用による抗う蝕・歯周病予防効果を確認しています。

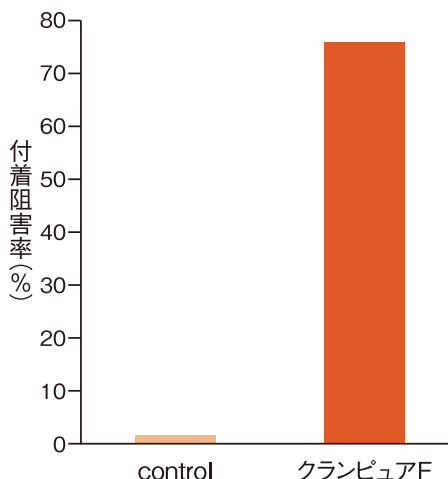
A型プロアントシアニジン



●尿路感染症 原因菌の尿路への付着阻害効果(in vitro)

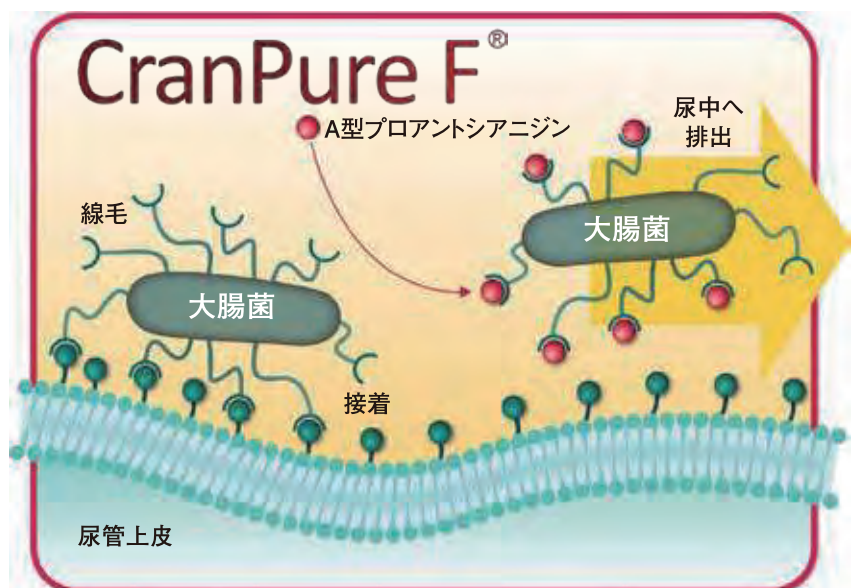
付着阻害効果

尿路感染症患者から摂取した*E. coli*(大腸菌)菌株にあらかじめクランピュアFを添加して、尿管細胞T24との間の付着性を調べました。



クランピュアFによる前処理により、*E. coli*菌株の尿管細胞T24の付着を75%まで阻害しました。

尿路感染症におけるクランピュアFの作用機序



● 尿路感染症再発予防効果(ヒト臨床試験)

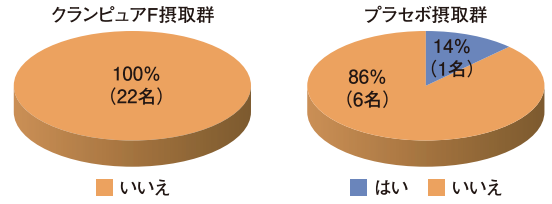
克蘭ピュアFの尿路感染症再発予防効果を確認する為、佐野レディースクリニックの患者で、尿路感染症・膀胱炎の既往歴がある女性29人(21~70歳)を下記2群にわけて、1日1カプセル(克蘭ピュアF120mg/日)を24週間(6カ月)内服させました。

克蘭ピュアF摂取群:22名 プラセボ摂取群:7名

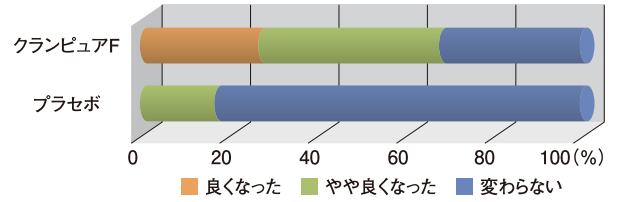
結果、6カ月の試験期間中において、プラセボ摂取群では1名尿路感染症の再発が認められましたが、克蘭ピュアF摂取群では再発した被験者はいませんでした。

また、克蘭ピュアF摂取群において、これまで頻りに尿路感染をおこしている人ほど効果を高く実感する傾向がみられました。更に肌への効果として、克蘭ピュアF摂取群の68%が肌の調子が良くなったと回答しました。少数ではありますが、「ニキビ防止」、「便秘改善」などの効果も示唆されました。

試験期間中に尿路感染症を発症しましたか?



肌の調子はどうですか?



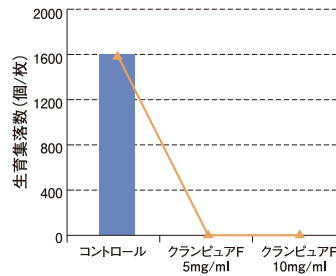
● 抗う蝕・歯周病予防効果(in vitro)

虫歯や歯周病に関与する*S. mutans*及び*P. gingivalis*が存在する培地中に、克蘭ピュアFを5mg/ml以上の濃度で添加しておく、どちらの菌も完全に生育が阻害されました。

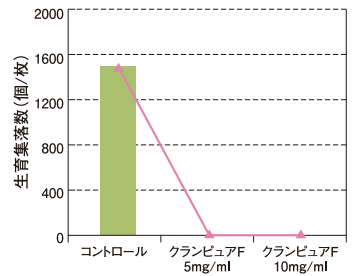
もともと克蘭ベリーに含まれるプロアントシアニジンが、口腔細菌によるバイオフィルムの形成を阻害することや、*P. gingivalis*が産生するプロテアーゼを阻害して歯周病を抑制することが報告されています。

これらのことから、克蘭ピュアFにも抗う蝕・歯周病予防効果があることが示唆されました。

*S. mutans*に対する抗菌作用



*P. gingivalis*に対する抗菌作用



● 製品規格

克蘭ピュアF

項目	規格
外観性状	紫色の粉末
水分	5%以下
プロアントシアニジン	30%以上
pH	2.0~4.5
一般生菌数	1,000個/g以下
酵母	100個/g以下
カビ	100個/g以下
大腸菌群	陰性
推奨摂取量	抗う蝕・歯周病予防 10~20mg/日 尿路感染症予防 120mg/日

製品情報

アレルギー表示	必要なし
遺伝子組み換え	遺伝子組み換えでない
動物由来原料	使用していない
原料表示例	・克蘭ベリー抽出物 ・マルトデキストリン

- ◆包装形態…………… 1kg(内装ポリエチレン、外装段ボール)
- ◆保管方法…………… 冷暗所、湿度の低いところで保管して下さい。
- ◆品質保証期間…………… 製造後、24ヶ月(20℃以下)

製造元



www.diana-food.com

輸入・総販売元



ビーエイチエヌ株式会社

TEL.03-5281-5661 FAX.03-5281-5662
www.bhn.co.jp